

事業概要シート

施策	0802	社会保障制度の安定的運営	≪ ≫の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く			
事業名	要介護認定審査事業		拡充	予算額	91,798 千円 ≪ 75,276 ≫千円	
事業期間	平成12年度 ～		財 源 内 訳	国庫支出金	千円	
根拠法令 要綱等	介護保険法			県支出金	千円	
				地方債	千円	
				その他	166 千円	
				一般財源	91,632 千円	

【事業の目的・概要・対象】

◆事業概要

介護サービス等の利用を希望する方からの申請を受け、認定調査の結果と主治医意見書により、介護認定審査会において審査が行われ、要介護状態区分が判定される。その判定結果に基づき、要介護度の認定を行い、申請者に対し認定結果の通知を行う。

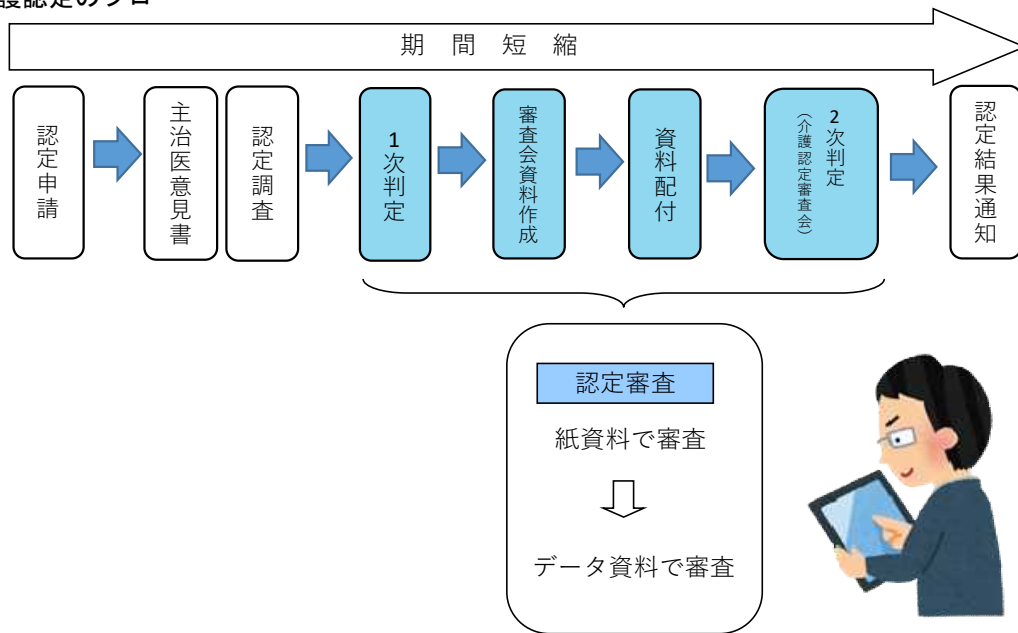
◆事業目的

寝たきりや認知症等で常時介護を必要とする状態（要介護状態）になった場合や、家事や身支度等の日常生活に支援が必要になった状態（要支援状態）になった場合に、要介護（要支援を含む。以下同じ。）認定を受けることにより介護サービスを受給することができる。要介護認定について、全国一律の基準に基づく客観的かつ公平・公正な審査判定を行うため、本事業を実施する。

◆拡充内容

要介護認定に係る事務手続をデジタル化することによって効率化を図り、要介護認定にかかる日数の短縮を図る。審査会資料をデータで配付できるシステムを導入し、認定審査のペーパーレス化を図る。

◆要介護認定のフロー



【背景】

かつては、家族が行うものとされていた介護であるが、高齢化が進むにつれ、介護を必要とする高齢者の増加や核家族化の進行、介護による離職が社会問題となった。こうした中、家族の負担を軽減し、介護を社会全体で支えることを目的に、平成12年に介護保険制度が創設され、要介護認定審査事業の実施が必要となった。

現在、要介護認定申請件数の増加とともに、認定申請から認定結果がでるまでの期間が長期化している。今後も、高齢者人口、特に後期高齢者人口の増加に伴い、要介護認定申請件数は更なる増加が見込まれていることから、要介護認定に係る事務手続をデジタル化することによって効率化を図り、要介護認定にかかる日数の短縮を図る。

担当課	福祉保健部 長寿介護課	課長	浦山 聡
担当者	松下 絵美	問合せ先	0957-20-7301（内線89-106）

事業概要シート

【活動指標】

指標名			単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	認定審査件数	計画値	件	3,970	4,423	4,653	4,653	4,653
②		計画値						

【成果指標】

指標名			単位	R 5 (実績)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)	R 9 (計画)
①	認定申請から認定結果がでるまでの日数 (平均)	計画値	日	37	37	35	32	30
②		計画値						

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	R 9	合計
事業費	55,175	60,336	75,276	91,798	87,153	87,153	456,891
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0
地方債	0	0	0	0	0	0	0
その他	92	143	204	166	166	166	937
一般財源	55,083	60,193	75,072	91,632	86,987	86,987	455,954
人件費	22,772	24,755	22,184	22,184	22,184	22,184	136,264
職員(人)	2.92人	3.15人	2.81人	2.81人	2.81人	2.81人	17.31人
時間外勤務(h)	769h	924h	875h	875h	875h	875h	5193h
会計年度任用職員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	77,947	85,091	97,460	113,982	109,337	109,337	593,155

妥当性 (市の関与)	
有効性 (施策貢献度)	
効率性 (コスト)	事業費については、介護保険法等に基づき、要介護認定に必要な経費を計上している。 要介護認定のデジタル化により、要介護認定に要する日数の短縮が図られ、人件費の抑制、審査会資料等の紙代の削減及び公用車での審査会資料の配付が不要になることによるガソリン代の削減が見込まれる。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価のとおり